



千葉県支部便り 第26号  
令和6年11月20日  
発行人 令中 秀治  
編集人 福嶋 邦夫

<目次>

1. 支部だより 26号発刊について
2. 支部長挨拶
3. 千葉県支部見学会について 安藤志朗 千葉県支部副支部長
4. 支部会員より投稿
  - I. 千葉県支部幹事就任について 野島謙之助 (昭和33年 1E卒)
  - II. 還暦を過ぎて今思うこと 梅沢晋吾 (平成3年 電機学校卒)
  - III. 後期高齢者と言われる歳になったが…中原秀治 (昭和47年 1S卒)
  - IV. 東京電機大学旭祭2024レポート 寺澤 岳生 (2001年修士課程修了)
  - V. おはら祭りに参加して 安藤志朗 千葉県支部副支部長
  - VI. アジアンバンクキャンペーンに参加して 安藤志朗 千葉県支部副支部長
5. 令和6年サポート募金寄付実施報告 渡辺幸久 千葉県支部 顧問
6. 千葉県議会を傍聴して 千葉県支部 田中・安藤共著
7. 編集後記 福嶋 邦夫 副支部長

\*連絡先=お問い合わせ 総会申し込み ご意見 ご要望等は  
[tdu-chiba@tdu-koyu.com](mailto:tdu-chiba@tdu-koyu.com) 迄メールにてお願い致します。

**\*支部だよりは会員の皆様からの投稿で成り立っています。  
支部会員の皆様から自由な記事の投稿をお願い致します。**

## 1. 支部だより 26号発刊について 福嶋 邦夫 副支部長

千葉県支部便り web版では第3回目の発行となりました。6月の総会において新しい幹事さんも増え千葉県支部の活動が活発になるように整えて行くと思われま

校友会も組織のメンバーが変わりましたが会勢拡張活動が活発に行われており、千葉県支部も会員増に向けての活動を企画して行くべく取り組んでおります。

今後ますますの会員増加に向けての活動を目指しております。その為にも皆様方のご協力が無

いと成り立ちませんのでご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

## 2. 支部長挨拶

## 中原 秀治 支部長

暑かった夏も彼岸を過ぎた頃から凌ぎやすくなり、ひと雨ごとに気温が下がってきました。支部の皆さまお変わりございませんか。幼少のみぎり、周りは明治、大正生まれの方がたくさんでしたが、いま周りを見ますと当時肩身の狭かった昭和生まれが一杯…。



そういう視点で支部を見渡すとまだ、平成卒業の役員さんはちらほらです。「組織は各年代の方が、まんべんなく」それが理想だと思います。一つの事象に対しても、それぞれの意見がある……それが普通だと思います。以前よく耳にした「〇〇の常識は世間の非常識」とならぬよう注意しましょう。

「そんな堅苦しい組織はまっぴらごめん」そういう意見も聞こえてきそうな文章になりましたが、気になされずに。「校友会千葉県支部」は、東京電機大学関連の学校を卒業した方の集まり。気楽な気持ちで参加されることを望みます。ホームページにも書きましたが「自分の居場所を見つける空間」……。ああ、ますますわからない、と嘆かないでまず、そこに身を置いてみましょう。「会社、家庭でない第3の居場所」、それをどんな場所にするかはあなた次第です。

## 3. 千葉県支部見学会について

東京電機大学校友会千葉県の皆様、いつも支部の運営にご協力を賜り、誠に有難うございます。さて、恒例の「令和6年度後期の千葉県支部見学会」を下記の通り開催致します。

今回は、本年2月開業の豊洲・千客万来と東京ガスの「ガスの科学館」を見学します。詳細は以下の通りです。

< 記 >

### 1. 日 時：令和7年2月14日（金）14時（時間厳守）

ガスってなーに？の玄関入口付近に集合 時間にお越しになれない時は、キャンセルと見做し、違約金が発生します。

### 2. 見学場所：豊洲 ガスの科学館（東京都江東区豊洲6-1-1 03-3534-1111）

[\\_https://www.gas-kagakukan.com](https://www.gas-kagakukan.com)

見学内容 ガスのクイズ、都市ガスが出来るまで、ガスの歴史、屋上緑化、豊洲市場の見学も予定しています

### 3. アクセス：地下鉄有楽町線豊洲駅から6分 ユリカモメ豊洲駅から6分

### 4. 懇親会： 豊洲・千客万来 3階 海鮮いろは寿司ヤク 東京都江東区豊洲6-5-1



03-3520-8682

<https://www.toyosu-senkyakubanrai.jp/aboutus>

### 5. 募集予定人員と費用：先着順で30名のみ 懇親会費4000円（集合時に集金します）

キャンセルの場合はキャンセル料がかかります。2日前までならキャンセル料は頂きません。

6. 問い合わせ・申し込み：総合受付担当は千葉県支部・安藤志朗まで メールアドレスは下記参照。  
参加を希望される方は、**1月15日（土）までに**、以下を記入し、メールのみでの受付  
校友会番号 連絡先メールアドレス **受付はメールのみ**です。郵送や電話申し込みは受け付けできません。  
▼千葉県支部メールアドレス [tdu-chiba@tdu-koyu.com](mailto:tdu-chiba@tdu-koyu.com) まで  
質問等は、上記メールアドレスにメールを下さい。また、参加者には別途詳細案内を送付！

## 千客万来



電大 ID 番号と次を記載ください。

- ①氏名(フリガナ)
- ②性別
- ③住所
- ④職業(自営/会社員/無職/学生等)
- ⑤携帯番号
- ⑥年齢

## ガスの科学館



ガスクイズに満点の方には、商品を懇親会で授与します。ただし、多数の時は抽選で3名のみ

### 4. 支部会員より投稿

#### I. 千葉県支部幹事就任について

野島謙之助 (S33 年1E 卒)

校友会・大学同窓会の千葉支部の会員の皆様 初めましてこんにちわ。

私は、今年6月の千葉支部総会に於いて、推薦により幹事の一人としてご承認をいただきました野島 謙之助と申します。卒業年度からお判りのように今年で90歳になります老人であります。さしてお役に立つとは毛頭思いませんが、年の功だと言われますように千葉支部会の運営と活性化に少しでも貢献できればと老体に鞭打って頑張りますのでよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

私事ですが、私が大学同窓会に関わるようになったのは、会社業務にも時間的余裕ができてきた50歳を過ぎてからです。

人間と言う言葉の漢字は人と人之間(間)に立っている、乗っていると書かれています。だから人間の人生が豊かであるかどうかは、人の数、即ち友人の数に比例すると思います。一人でも友人の

数が多いほうが、その人の人生は豊かだと考えています。卒業生の集まりである校友会の支部会は、会社や団体とは環境の違った次元での友人ができる最適の場であると私は考えています。ご賛同いただける方は、年1回しかない総会ですが、ご参加いただきまして友人として御交誼いただけるようになれば望外の喜びです。ご参加をお待ちしています。ご意見があればメール (nojiken9612@sage.ocn.ne.jp) を頂きたい。

## II. 還暦を過ぎて今思うこと

梅沢晋吾 (1991.3 電機学校卒)

僕は来年62歳になります。去年までおおむね健康体でしたが、今年になってはじめて病院に2回入院していろいろなことを考えました。以下はその主な内容です。

60年も過ぎると学んだ知識は古くなり、賞味期限を迎えた食品のごとくで、学びなおしも記憶力が伴わずそう簡単にいかなくなりました。体の方も経年劣化でガタついてきます。成人してからおよそ40年間社会のなかでその歯車として機能を果たしてきたわけで、身体能力や考える力がより向上するというこれはこれからは少ないように思います。

それだから、これからの人生では自分の身体を優先させること。具体的には、身体が発する信号を敏感にキャッチすることにあります。尿意があればがまんしないですぐにトイレに行って用を足すなど、脳からの指令を注意深く感知して、対応する行動を素早く実行することです。知識を蓄える脳の領域を強化するよりは、感覚や感動をつかさどる脳の領域を活性化するような生活習慣を増やします。適度な運動や食事にも気を付けます。そうすることで心身ともに健やかな生活をすることにしました。

人間、各人それぞれの身体条件があって、次にその人独特の意識や考えが社会環境や教育によって育まれてくるものだと思います。身体条件が病気などで変わったりすれば、それまで身についた考え方もその都度変わることは、本人が意識するかしないかに関わらず、起きることでしょう。元来、身体の細胞は日々生まれては死んでいく事を繰り返し、栄養や水分補給してようやく生命体として維持できています。細胞レベルからみれば、昨日と今日で自分の身体は全く同じとは言えないはずですが。ということは意識や考え方も違って来て当然です。けれども現実的には昨日までの自分を思い出しては、自分はこうだから、趣味嗜好はこれこれこうだと自分の意識や考えを固定化して・決めつけて、昨日のままの自分で毎日を過ごしているのがほとんどの人の生き方ではないでしょうか？

(もしかしたら、これら各人の意識や考えがエゴとなり、やがて主張となり、対立を産み、戦争や人類滅亡へと繋がってゆくのかもしれませんが。)

しかし、本当は人の意識や考えはダイナミックに変化していくものだよと知って、自然のままに変化してゆく生命体としての自分を意識して生活することがまず大事だと思います。

## III. 後期高齢者と言われる歳になったが… 中原秀治 (昭和47年 1S卒)

10月もあとわずかとなった29日、今年も忙しかったと振り返ってみた。あっという間に月日が流れ、年初のことは余り覚えていない。



3月、京都・奈良に行った。姫路まで足を伸ばしたら新大阪での乗り換えに閉口した。4月は妻の入院があり、それとは関係ないが免許証書き換えに関する手間も半端でなかった。4月から6月にかけては、地域の管理組合総会と校友会支部総会の用意が並行してあり、病院、校友会行事、葬式2回 e t c。7月になると歯医者に行ったり、眼科に行ったり、メガネを作ったり、小学校の同窓会、そうそう館山にオスプレイも見に行きました。

8月、学校関係は休みになりましたが、病院への外来が増えました。5月に後期高齢者健康保険証に替わりましたが、慶応病院で「高額医療限度額」はいくらかと聞かれ、わからないからと「マイナ保険証」を出して事なきを得ました。

とにかく、この歳になってもイベントや自分で手続きすることが結構あるのには驚きです。しかし、悲しいことですが、従来のペースではできなくなってきたと思うようになりました。それが齢を重ねると言う事ですか。今年もあつという間に半年が経過しました。時の経過が早く感じます。

9月には千葉県議会を傍聴する機会もありました。代表質問の日で国会中継を見るような時間でした。千葉はいま、以前の市長さんが知事をやっておいでですが、駆け出しの市長時代とはかなり変わり、代表質問にもよどみなく答弁されました。こんなことも「県議会で討議されるのか」と言うものもあり、興味深く傍聴しました。10月25日には、幕張メッセで「Japan IT Week 秋」を視察しました。



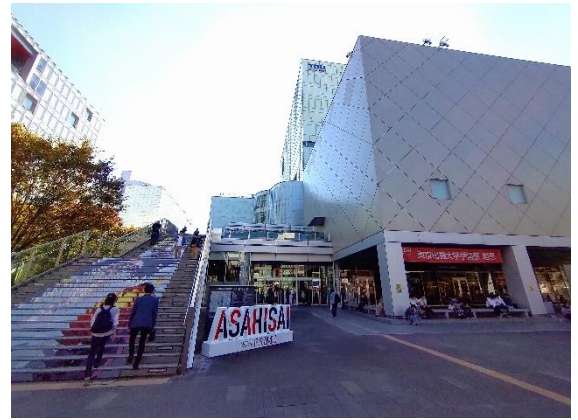
以前ですと、メッセに行くとハードの新技术が所狭しと並んでいたものでしたが、最近ソフトウェア関係が多く、手に取って見るというものは少なくなりました。説明を聞いて理解すると言う事が一段と難しいです。

10月28日は市の「食のセミナー」に参加。初老のご婦人に混じってエプロンを付けて調理実習に参加しました。その日にレシピを渡されて眼鏡越しにそれを眺め作りましたが、たまにはいいかと言う感じでした。その時の写真でもあれば掲載したのですが、残念ながら取り損ないました。85歳の方も参加され、出来上がったものを写真に収めようとガラケーを出されたのにはびっくり。

#### IV. 東京電機大学旭祭2024レポート:卒業生も楽しめる学園祭の魅力

2001年修士課程修了  
東京電機大学大学院情報通信工学専攻  
校友会千葉県支部 寺澤 岳生

今年も東京電機大学の学園祭「旭祭」が、11月2日(土)、3日(日)の2日間、盛大に開催され、活気あふれる雰囲気がかんぱす全体に広がりました。日曜日は晴天にも恵まれ、とても清々しく過ごしやすかったです。卒業生の皆さまにとっても楽しめる内容が盛りだくさんで、来年も訪れてみたいと思える魅力にあふれていました。ここでは、学園祭2024の見どころをいくつかご紹介します。



旭祭の注目イベントの一つが、コーストジャズオーケストラ部による屋外ステージでの生演奏でした。約20名のメンバーが織りなす迫力ある演奏に、多くの来場者が足を止め、ジャズのリズムに魅了されていました。普段の忙しい生活から離れ、心地よい音楽に耳を傾けるひときは格別です！来年はぜひ足を運んで、学生さんたちの情熱あふれる演奏に触れてみてはいかがでしょうか。



## 2. 多彩な出店で楽しむキャンパスプラザ

キャンパスプラザでは、多彩な学生団体による出店が並び、来場者にとって楽しみの一つになっていました。一部・二部の自治会執行委員会が提供する焼き鳥やポップコーン、一部・二部旭祭実行委員会の豚汁やたいやき、コーストジャズオーケストラ部によるベビーカステラなど、豊富なメニューが並んでいました。また、ボランティア部のワッフルや、ヘルシーな豆腐入り揚げないドーナツを販売する電大ガールズ、剣道部の竹刀に見立てたチュロスなど、学生さんたちの工夫が詰まった食のブースが並び、訪れる人々を楽しませていました。留学生部によるタピオカドリンクの出店もあり、国際的な雰囲気も感じられました。



### 3. 親子で楽しめる子供の広場

2号館1階では「子供の広場」ブースが設置され、小さなお子さま連れのご家族が射的や工作を楽しんでいました。卒業生の皆さまにとっても、子供と一緒に楽しめるイベントがあるのは大きな魅力ではないでしょうか。親子で一緒に体験できる場が充実しているため、ご家族で楽しみながら母校を訪れる絶好の機会！来年はご家族でお越しいただけましたら、きっと良い思い出になると思います！



### 4. 理系に興味のある子供たちへの体験型電子工作

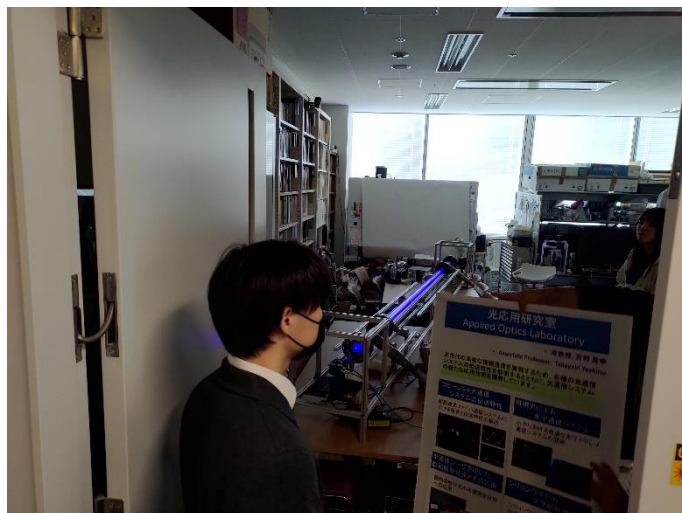
4号館5階では電気電子工学実験室が開放され、小中高生向けの電子工作体験が行われていました。実験室には、科学に興味を持つ小学生や、理系の進路を考えている中高生が多く訪れ、実際の電子工作に挑戦していました。東京電機大学ならではの実践的な学びを体験できるこのブースは、理系に興味を持つお子さまたちにとって刺激的であり、母校の教育の充実を感じる場面でもありました。お子さまと一緒に訪れ、実際の電子工作を体験することで、学問の楽しさを共有することができるのではないかと思います。



### 5. 情報通信工学科の最新研究ブースとデモンストレーション

1号館12階では、情報通信工学科の各研究室が最新の研究内容を紹介するブースを設けていま

した。自分がかつて学んだ学科の後輩たちがどのような研究に取り組んでいるのかを知ることができ、デモンストレーションも交えて最新の技術に触れることができました。卒業生として、母校の成長と専門分野の進化を実感し、誇らしく思いました。ぜひ卒業生の皆さまも、来年は最新の研究成果を見に来て、現役の学生さんたちとの交流を楽しんでみてはいかがでしょうか。



#### 6. 校友会による心地よい休憩スペース

5号館2階に設けられた校友会の休憩スペースは、レコードのBGMが流れる中、無料のお茶やお菓子が提供される、落ち着いた雰囲気スペースでした。学園祭の賑やかさから少し離れ、ゆったりとした時間を過ごすことができ、卒業生同士で語らうにも最適な場所でした。母校の温かさを感じながら、昔を懐かしむひときは、卒業生にとって特別な楽しみですね！

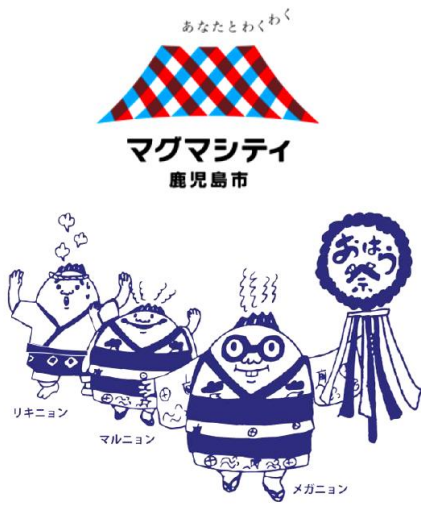


このように、東京電機大学の旭祭には卒業生も楽しめる多彩なプログラムが多数用意されています。お子さまと一緒に楽しむもよし、懐かしい仲間と再会するもよし、最新の技術に触れるもよし。今年訪れた方も、まだ足を運んだことがない方も、ぜひ来年の旭祭にご家族と、あるいはご友人と一緒に訪れて、母校の成長と学生たちの情熱を感じてみてはいかがでしょうか。



## V. おはら祭りに参加して

安藤志朗 千葉県支部副支部長



数年ぶりに総務省の仕事が九州沖縄で依頼され、IT 伝道師としての仕事が舞い込んだ。それならと、その週末を利用して、九州新幹線で、鹿児島市に向かいました。11/1夕方市内に入り、友人たちと焼酎なんこゲームを楽しみました。

11/2宵祭りからスタートです。一人では参加できないので、母校の高校連に加入して、天文館から、いずろ通りまでの往復を踊りました。踊りは、体が覚えていたので、ロクに練習もせず、連での踊りに加わりました。これでは入賞なんてダメですね。過去には優勝の名誉もあるだけに、私が足を引っ張ったかな？

宵祭りは、写真のように、ロートル連となっていました。申し訳ない。若者たちは何しているのだろうか？夕方から21時まで踊りました。踊る曲は3つ、「おはら」「ハンヤ節」「渋谷音頭」。友好都市の渋谷区の踊りの渋谷音頭はテンポが緩やかなので、疲れませんが、おはらとハンヤ節はテンポも早く、ついていくのが大変。やっと踊りきり、その後の宴が大変。みんなのんべーばかりのため、店を貸し切りで盛り上がった。翌日も有るので、24時で解散。

翌日は眠い中を朝から再び午前中は街中が、踊り一色、2万人の踊り連が繰り出す南九州最大のお祭り。我が連も昨夜とは打って変わって、現在の校長先生他60名を越す大所帯に膨れ上がる。市長まで参加しての踊りに、昨日の昼間まで雨降っていたが、今日は快晴。最高の祭り気分！！さあ踊りますよ。今日は桜島も大人しく祭りをじっくり見物しているようだ。今回は、グランプリは残念ながら、私が祭りに参加したので、取れませんでした。次回は皆さんしっかり練習して二回目のグランプリを取るぞと、意気込んで昼食懇親会になだれ込んだ。来年5月は道玄坂渋谷中央通りを使ってのお祭りが待っている。



また、再会しようと約束をして来年の五月まで解散。お疲れ様でした。

11/5から今度は沖縄でのIT伝道師事業に行かなくて行けないので、再び鹿児島からトンボ帰りです。

## VI. アジアンバンクキャンペーンに参加して 安藤志朗 千葉県支部副支部長

IT伝道師の業務が終わり、11/8日から手が空いたので、キャンペーンに当選していた事も有り、勉強会を兼ねた、キャンペーンに参加した。会場は名護市の屋我地島、メンバーさん総勢22名。我が支部の田中さんも参加している。内容は、タイトルアップされた方々のうち、功績が合った方々のうち先着30名。私は9月末にやっとタイトルアップを取得してのギリギリ参加でした。アジアンバンクは、定期預金をメインにした、アメリカのオフショアバンク。今、日本円は、厳しい冬の時代、輸入などの製品が昨年のと比べても、5割増し。そのため軒並みに価格が上がっている。昔ならドルと円の比較など考えもしなかったが、今は世界の中の日本、為替レートが気になりますね。皆さん方は、海外の製品どのように調達されていますか？日本中が、インバウンドで観光地はおろか日本の高級ブランドまで、外国の方が買い求めて闊歩している昨今、私ら日本人は、ぎりぎりの生活を余儀なくされていますね。政治が悪いと他人や政府のせいにせず、自ら対応策を考えなければと、預貯金を円とドルに振り分けて預金しておけば、円が下がっても、ドルが上がるので、トータルは損益が出ないと考えて始めた海外預金です。加入者も増えて、その分還元されるので今後はその配当生活を考えるのがスタートだったのですが、キャンペーンもあり、旨く時流に乗れたかな？今後は、老後の生活維持のために、年金だけでは不足する3千万円を確保して、少し優雅な人生を200年目指して生きて行こうと考えている次第です。田中さんも実りの大きかったキャンペーンだったと振り返っていました。皆さん方は、今後はどう生き延びて

行きますか？長寿国日本は、年金問題は老若男女を問わず悩みの問題です。政治だけに任せず自分も考えてみるのも重要になるかもね。





5. 令和6年サポート募金寄付実施報告 渡辺幸久 千葉県支部 顧問

学園のサポート募金に今年も我が支部は10万円寄付しました。

令和6年9月9日支部から「学校法人東京電機大学サポート募金へ10万円を寄付しました。「継続は力」と少しですが……。



## 6. 千葉県議会を傍聴して

千葉県支部 田中・安藤共著

ひょんなことから、県議会を傍聴することになりました。私等、中原、安藤、田中は自民党の市川の県議会議員坂下しげき自民党の代表質問をするので、食事を出すからとの事で、三人で、傍聴しました。

質問内容を見て、あまりの内容の濃さに驚きながら今年の9月18日午前10時から正午までしっかり勉強してきました。国会とは違いヤジを飛ばす議員もいないし、きちんと答弁しているので、自分の現職の答弁とダブらせて対応方法を勉強させていただきました。

最初に知事の政治姿勢を等でスタート、そして財政運勢、防災対策、成田空港の今後の課題解決対策、職員の人材確保策、多文化共生の対策、子供施策、児童虐待防止対策、感染症対策、環境対策・PPAS対策、文化振興策、宿泊税方法、農林水産業対策、東京湾アクアラインの今後について、県営水道事業はどうなる、教育の後は、流動型犯罪グループへの対応策、ワーストワンだった交通死亡事故抑止への千葉県警の取り組み策、反射材着用の事故防止策など多種多様な質問が出され、知事や県職員がまじめに答弁している姿に自分の時の対応はどうだったかなと考えながら聞き入ってしまいました。議員も時間配分が手馴れているのか、昼前には全ての質問答弁が終わり、坂下議員の代表質問は終わりました。たまには千葉県の状

況を勉強するのも良いものだと感じた次第です。お昼もお弁当を頂き、講演会の皆様との打合せでお開きになりました、千葉県議会の議会など、なかなか市民は接することは有りませんが、このような機会に立ち会わせていただいたことは今後の千葉県を考えるうえで、大変勉強になりました。機会を与えて下さった千葉県議会事務局の皆様方、坂下議員様、ご両親様、お世話になりました。有難うございました。

## 7. 編集後記

福嶋 邦夫 幹事

千葉県支部だより第26号の発刊がWEB版第3号となります。今回は見学会開催の報告とサポート募金の報告が有りました。

2024年も残りわずかとなり年度末のお忙しい中、今後とも千葉県支部活動にご協力をお願いいたします。皆様方からの投稿をお寄せ頂く事お願い致します。

見学会については沢山の皆様方に集まって頂ける事を祈念致します。来年度の総会に向けての活動が進められております。

繰り返しではございますがどんな記事でも構いませんのでぜひ原稿をお送り頂けるようお願いいたします。

令和6年11月吉日